

地域学総説A：生きること・暮らすこと（Eラーニング）

1回	4月22日	4/15 10:00～収録 (A32教室)	村田周祐 × 稲津秀樹 × 竹内潔	地域学の現在地
2回	5月1日	PDF配信	新妻弘明（日本EIMY研究所 所長）	地産地消エネルギーから現代文明を問いなおす①
3回	5月13日	アーカイブ動画配信	新妻弘明（日本EIMY研究所 所長）	地産地消エネルギーから現代文明を問いなおす②
4回	5月20日	アーカイブ動画配信	額綱あや（映画監督）	大切にしてきたもの、大切にしたいものをえがく —生きものと日々接する人々の暮らしから—
5回	5月27日	アーカイブ動画配信	松場登美（石見銀山生活文化研究所 代表取締役所長）	根のある暮らし —古きが新しきを生む—
6回	6月3日	アーカイブ動画配信	松永晴子（NPO国境なき子どもたち職員）	「居場所」をつくる —難民キャンプにおける情操教育の現場から—
7回	6月10日	アーカイブ動画配信	内山節（哲学者）	ここでいきる —いのちの場所を求めて
8回	6月17日	PDF配信	柳原邦光	地域学の挑戦とは

◎コーディネーター／サブ・コーディネーター：村田周祐・稲津秀樹（地域創造）

◎コース担当教員／（人間形成）寺川志奈子・溝口達也（国際地域文化）岡村知子

◎TA／森田裕也・後藤潤一郎

◎講義は動画配信・資料配付で実施し、小テスト（①講義内容の要約、②指定の問いへの回答）を実施する。

◎「総説A」の成績評価は、①小テスト（8回×5点）、②期末レポート（60点）によって評価する。

※最終レポート課題：これまでの講義内容から関心を持ったことをひとつ以上取り上げ、あなたの暮らしの場のこれまで・これからについて考えてみてください。そのとき「生きること・暮らすこと」という考え方・視点をふまえてください。

A4 2頁（文量は自由） 締め切り日6/30 17:00まで manabaで提出

◎「総説A」については2回以上の小テスト未提出で単位を失うことになるので注意すること。

◎講義内容や実施方法は社会状況に応じて変更する可能性があります。

地域学総説B：えがくこと—生きること・暮らすことの再検討

9回	7月1日	アーカイブ動画配信	小森はるか（ドキュメンタリー映像作家）	忘れられないひとの忘れられない風景の記録
10回	7月8日	アーカイブ動画配信	松本薫（小説家）	「普通」という呪縛 —時代の子としての文学—
11回	7月15日	アーカイブ動画配信	柴崎友香（小説家）	小説で街をえがく
12回	7月22日	アーカイブ動画配信	佐々木友輔 × 大元鈴子	額綱あや作品（『ある精肉店のはなし』）の再検討
13回	7月29日	アーカイブ動画配信	児島明 × 武田信吾	「国境なき子どもたち」の活動の再検討
14回	8月5日	収録 動画配信	村田周祐 × 稲津秀樹	新妻弘明の世界の再検討
15回	8月19日	収録 動画配信	村田周祐 × 稲津秀樹 × 竹内潔	暮らしと生きる

◎コーディネーター／サブ・コーディネーター：村田周祐・稲津秀樹（地域創造）

◎コース担当教員／（人間形成）寺川志奈子・溝口達也（国際地域文化）岡村知子

◎TA／森田裕也・後藤潤一郎

◎講義は動画配信・資料配付で実施し、小テスト（①講義内容の要約、②指定の問いへの回答）を実施する。

◎「総説B」は「総説A」と同じテーマ題材を「暮らしの場」から再検討し、「総説A」の学びを深める。

◎「総説A」の成績評価は、①小テスト（7回×5点）、②期末レポート（65点）によって評価する。

◎「総説B」については1回以上の欠席で単位を失うことになるので注意すること。

◎講義内容や実施方法は社会状況に応じて変更する可能性があります。